

創造

JA いけだ

CREATION

今月号の表紙写真は、6月6日に行われた池田町家畜品評会で経産の部最高位賞、そして全出品牛の中の肉牛の部最高位賞を受賞した多田隆弥さんと出品牛「はつね」です。詳細は次号に掲載致します。



CONTENTS

- ＊しょくいくつうしん
- ＊阪急梅田物産展
- ＊21NEWSアラカルト
- ＊シリーズ
協同組合と報徳
- ＊退職のご挨拶

- ＊人事異動
- ＊NTT設備事故防止
のお願い
- ＊JAグループ通信
- ＊畜産部通信
- ＊石田邦雄の農業拾い読み

- ＊今月の1枚
- ＊理事会の動き
- ＊編集後記

2019.

6
JUNE

No.114



令和元年度 青年部食育事業について

青年部主催による「親子参加型食育事業」が始まりました。今年で食育専用圃場を設置して12年目を迎えます。

今年も池田町内の小学校に参加をお願いしたところ、13家族が参加して頂けることになりました。5月の播種作業から10月の収穫作業まで4、5回の作業を通じ作物の栽培から収穫、そして自分たちで栽培した作物を食べるところまで体験していただく予定です。

今年も、希望が多かったポップコーン・カボチャ・スイートコーン・枝豆、馬鈴薯、そしてハロウィンなどで使われる大きなカボチャ（アトランティックジャイアント）を作付けします。

参加された家族の皆様が、「食」を通じて楽しんでいただけるよう、関係機関と連携をしながら青年部員一丸となって食育事業に取り組んでいきたいと思ひます。

取り組み内容

- ①主 催 JA十勝池田町青年部
- ②共 催 池田町農業構造政策推進協議会・JA十勝池田町
- ③参加家族 池田小学校……8家族 利別小学校……5家族
- ④事業内容 ポップコーン、カボチャ、スイートコーン、枝豆、馬鈴薯、の播種（定植）から収穫までの一連の作業と試食
- ⑤圃場場所 農産センター北側 青年部食育圃場
- ⑥作業予定

日 程	作 業	そ の 他 内 容
5月11日（土）	畝きり・肥料まき・播種	事業説明、ポップコーン・スイートコーン・枝豆播種、馬鈴薯植え付け
6月8日（土）	定植・草取り・間引き	カボチャ定植
7月中旬	除草作業	———
8月下旬	収穫作業	スイートコーン・枝豆・カボチャ・馬鈴薯収穫、試食
10月中旬	収穫作業	ポップコーン収穫

※大豊作となった場合、池田町給食センターへの寄贈を予定しています。

※状況により作業内容が変更となります。

5月11日(土) ☀ 第1回目作業



▲ 種のまき方を説明する神谷食育長



▲ 馬鈴薯植え付け



◀ 集合写真



▲ カボチャの苗作り

第1回目食育事業を終えて

令和元年5月11日に第1回目の食育活動を行いました。ポップコーン、スイートコーン、枝豆、馬鈴薯の植え付けとカボチャの苗作りを行いました。

植え付けした品種は皆さんに馴染みのある、「イエローポップ・黒皮マロン・アトランティックジャイアント・メイクイン」です。また、今年度青年部の春期研修で視察させて頂いた㈱タキイ種苗さんがお薦めする、「おひさま88（スイートコーン）・早生黒頭巾（枝豆）」も取り入れました。

作業当日は天候にも恵まれ、11家族30名と多くの方に参加して頂きました。昨年度も参加して頂いたご家族も多く、子供たちが大きくなっていて驚きました。

参加者の方々、青年部員、みんなで力を合わせて良い一年にしたいと思います。

（記事・青年部食育長 神谷英祐）

阪急梅田物産展

4月10日（水）から16日（火）の7日間、大阪の阪急梅田百貨店で開催された北海道物産大会に出展いたしました。開催期間中は概ね天候に恵まれたため、会場は多くの来場者で賑わいを見せておりました。

当JAでは、豆、ネバリスター、甘納豆、煮豆、片栗粉などを用意しました。豆は、ジョッキ売りで販売する形をとっており、もの珍しさに立ち止まり、購入して下さる方もいらっしゃいました。今回は多くの品種を用意することができたので、お客様も喜ばれていました。

また、今回の物産展は、十勝に焦点が当てられていました。それに伴い、ネバリスターもチラシに掲載していただきました。そのため、初日からネバリスターを目当てにして来場して下さる方も数多くいらっしゃいました。関西でもネバリスターの認知度が上がってきています。実際に、



▲ネバリスターと加工品売り場の写真です。今回は、ネバリスターのポスターを用意したため、お客様の目にも留まりやすく、大好評でした！加工品も片栗粉を中心に多くのお客様にご購入していただきました。



▲豆のジョッキ売りの写真です。今年度は9種類の豆を用意しました。販売の際には、大きなビールジョッキ一杯分の豆をすくいます

「毎年購入しているよ」とお声をかけていただくこともしばしばありました。今回も試食を用意し、実際にとろろをすっている様子を見て、粘りの強さに驚かれる方も多くいらっしゃいました。試食をしていただくと、ネバリスターの粘りや甘みの強さを実感し購入する方が沢山いらっしゃいました。

次回は、今回と同じ阪急百貨店の秋の物産展に出店する予定です。物産展を通して、池田町の農産物をより多くの方にアピールしていきます。

（記事・農産部農産課 葛西 蓮）

平成31年度(令和元年度) キックオフ大会開催 ～ベクトルを合わせ、各部事業目標達成に向けて一致団結～

平成31年4月25日、全役職員が一堂に会し、キックオフ大会を開催致しました。

この大会は、役職員が一丸となって事業目標達成に向けて、各部署から本年度の重点目標、行動計画の発表を行い、目標を共有する組織づくりを目指して、毎年4月に5S活動推進委員会が主体となって開催しております。

鈴木雅博組合長の開会挨拶では、世界情勢の話から、他部署との横の連携を図ることの重要性であったり、会場に貼られた農産物販促ポスターを指しながら取引先や生産者に対する熱い想いが述べられました。



鈴木組合長による開会挨拶

次第に沿って、大塚常務理事からは平成30年度の決算報告、今年度の事業計画、そして法改正のあった「働き方改革について」今ドラマでも放送されている内容も組み込みながら発表が行われました。その後、6部8課と指導チーム、5S活動推進委員会の発表が行われ、目標達成に向けて各部署部門の取り組みを全員で共有しました。

最後に発表した5S活動推進委員会からは、平成30年度の活動報告、今年度の事業計画が発表され、自主点検では全職員を対象とした「点検者2名と点検先担当者1名」の3名体制を導入し、改善方法の協議や優良事例の探知と新たな試みをしました。今年度事業計画でも新たな試みとして、優良事例をくふう・K I Z U K Iシートでの報告を斡旋したり、再利用出来るハードファイルの整理や、外で行っていた挨拶運動をロビーへと変更し近くでの挨拶をと、毎年工夫を凝らしながら今後もより良い活動へと展開していきます。

キックオフ大会終了後は、懇親会、新入職員の紹介を行った後、くふうシートの表彰式を行いました。他部署の職員との交流や、仕事・職場環境のくふうを再認識する場として、職員間のコミュニケーションを図っています。

今回のキックオフ大会を本年度のスタートに、全役職員一致団結して事業目標達成を目指して取り組んで参ります。

(記事・5S委員 豊原英梨)



くふうシート表彰式



発表の様子

金融部

池田・利別小学校
米作り授業

5月17日（金）、池田小学校3年生（24名）と利別小学校3・5年生（22名）を対象に米作り授業が実施されました。子供達は、総合的な学習の一環で田植えから収穫までの米作り授業に取り組んでおり、今年も千代田地区の水田にて田植えを体験しました。金融部から3名、授業のお手伝いをさせて頂き、楽しく子供達と田植えをしました。

金融部では、昨年からの地域貢献の一環として、米作り授業のお手伝いをさせて頂いております。この日は曇り空で少し気温が低めでしたが、子供達はTシャツに半ズボンという格好で、指導する地域の方々から田植えの仕方を教わり、初めは慣れない泥で苦戦をしているようでしたが次々と苗を植えていくうちに、慣れていっているようでした。



池田神社岩崎さんによる安全祈願



みんな一生懸命植えました



植え終わるまでもう少し

今後は、9月に稲刈りがありますので、それまで子供達と一緒に立派な稲になるよう、苗の成長を見守っていきたいと思います。

これからも、子供達の成長に少しでもお役に立てるような地域貢献活動を積極的に行って参りたいと考えております。

（記事・金融部金融課長 石丸 稔）



頑張って植えて手が真っ黒

八幡坂にて集合写真



畜産課

2泊3日で函館へ
～酪農振興会
婦人研修～

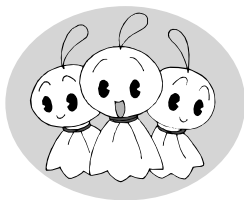
5月14日～16日、4名参加のもと、
標記研修旅行に行きまして。

1日目は、トラピスチヌ修道院を見
学し、夜は函館山にて、夜景を楽しみ
ました。2日目は、ベイエリアを中心
にお買い物をした後、テレビCMなど

で有名な八幡坂にて記念撮影をしてきました。最終日には早朝から函館朝市へ向かい、朝食
に美味しい海鮮丼を頂いてきました。

移動時間がとても長い研修ではありましたが、3日間天気に恵まれ、大変充実した研修と
なりました。

(記事・畜産部畜産課 前田実祐)



(北海道報徳情報 報徳生活読本)

お互いの立場を認めて、互いに譲
る心は簡単にできることではありません。
せん。どうしても利己的な心が優勢
になることは不思議ではありません。
しかし、人間は経験や訓練によって
「譲り」の精神を身につけることは
できます。まずは「徳をもって徳に
報いる」こと、多くの人々に支えら
れている自分を顧みることから始め
ましょう。

譲りの心を育てる
報恩の心



この度、令和元年5月31日を
もちまして、十勝池田町農業協
同組合を定年退職させて頂きま
した。
昭和54年4月入組以来40年間、
組合員の皆様はじめ役職員の方々
には、大変お世話になり、心よ
り厚く御礼申し上げます。
皆様の御健勝を心よりお祈り
申し上げます。本当にありがと
うございました。



吉田 武範さん

農産部 施設課

(昭和54年4月2日入組)

退職の
ご挨拶

人事異動

職員人事の異動を令和元年6月3日付で発令致します。

() 内は前職

● 営農部長兼振興課長（営農部長）	新	沼	二	郎
● 営農部次長兼経営課長（営農部次長兼営農課長）	佐	藤	正	浩
● 営農部資材課長（購買部生産資材課長）	遠	藤	泰	志
● 営農部給油課長（購買部給油課長）	芳	賀	正	明
● 農産部施設課技術課長（農産部施設課）	上	田	宝	文
● 金融部金融共済課長補佐（金融部金融共済課）	緑	川		強
● 営農部振興課（購買部長兼生活課長）	川	村	雅	貴
● 農産部施設課調査役（農産部施設課技術課長）	松	久		充
● 農産部施設課（畜産部畜産課）	岩	城		諒
● 畜産部畜産課（購買部生活課）	佐	藤	雄	大
● 畜産部畜産課（購買部生活課）	小野	寺	絵	里
● 営農部資材課（購買部生活課）	永	橋		涉
● 営農部振興課（営農部営農課）	松	村		暁
● 営農部振興課（営農部営農課）	竜	川	正	之
● 営農部振興課（営農部営農課）	豊	原	英	梨
● 営農部経営課（営農部営農課）	杉	山	淳	史
● 営農部経営課（営農部営農課）	高	山	信	雄
● 営農部経営課（営農部営農課）	高	橋		守
● 営農部資材課（購買部生産資材課）	福	田	明	江
● 営農部資材課（購買部生産資材課）	山久	保	栄	治
● 営農部資材課（購買部生産資材課）	多	田	賢	一
● 営農部資材課（購買部生産資材課）	桜	井	綾	之
● 営農部資材課（購買部生産資材課）	斎	藤	喜	一
● 営農部給油課（購買部給油課）	加	藤	博	美
● 営農部給油課（購買部給油課）	鈴	木	則	宏
● 営農部給油課（購買部給油課）	小	川		誠
● 営農部給油課（購買部給油課）	下	村		毅

JA組合員の皆様へ

NTT設備事故防止のお願い

拝啓 時下皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、弊社の電気通信事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、農作業時期を迎え、皆様の作業がお忙しくなるこの時期に、農業機械や農作物運搬車両等による弊社電話設備への事故が増加する傾向にあります。万が一事故が発生した場合は、昨今のサービスの多様化に伴ないIP電話やデータ通信サービスを利用しているお客様も多く影響も計り知れない状況にあり、設備復旧費用の負担額も多大となります。

例年、畑への出入りの際に電話ケーブルを切断する事故が多発していることから、農業機械の大型化により運搬車両の荷台の収納状態等を確実に確認していただき事故が起きないように起こさないようご協力をお願い致します。

敬具

【農作業時における近年の主な被災原因】

- ・トラクター操作ミスにより電柱、支線折損
- ・コンバインで電柱、ケーブル折損
- ・スプライヤでケーブル損傷
- ・ユニック操作、上げたまま走行しケーブル損傷
- ・ダンプ荷台収納忘れによりケーブル損傷
- ・除雪時周囲確認不足による電柱、ケーブル損傷



《 もし事故を起こしてしまった場合は 》

NTT東日本-北海道 局番なしの113番へ

【 携帯電話からは 0120-444-113へ 】

<本件の問い合わせ先>

NTT東日本-北海道 北海道東支店 設備部 サービスセンタ
〒080-0803 帯広市東3条南12丁目2番地 NTT東ビル3F
Tel 0155-23-7964

JAグループ通信

JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

NHK連続テレビ小説「なつぞら」をご覧になっていますでしょうか？JA北海道中央会のフェイスブックページでは、4月23日より「なつぞらに関する投稿」を不定期ながら発信しています。



ドラマでは当時の農業や農村の様子だけではなく、農協（JA）についても、取り上げられていることから、北海道農業をサポートするJAグループ北海道として、ドラマの感想も含め、関連する北海道農業・酪農の歴史や魅力、JAに関する歴史・話題などをお届けしてゆく予定です。フェイスブックにて検索頂きJA北海道中央会のページに「いいね！」「ページをフォローする」をタップ頂きますと、記事が表示されるようになりますので、ご覧いただくと幸いです。フェイスブックページで「JA北海道中央会」で検索するか、または、こちらのアドレスからどうぞ。
⇒ <https://www.facebook.com/jahokkaido>

JA北海道信連

JAバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン」への協賛を行い、今年で4年目となります。ゼッケンに「JAバンク北海道」ロゴを掲出し、特設ブースには新キャラクター「よりぞう」も駆け付け、一緒に写真撮影をされた方に「よりぞう」シールをプレゼントしました。



「よりぞう」が登場すると、たくさんの子供たちに囲まれ、大会を大いに盛り上げました。

ホ ク レ ン

ホクレンは創立100周年を迎えた4月18日、札幌パークホテルにて会員JA・取引先をはじめとする皆様にご臨席いただいて記念式典を開催し、続けて祝賀会も開催しました。祝賀会では100周年の節目にあらためて設定したホクレンの経営理念～わたしたちは生産者のための協同組合として会員JAと連携した事業を通じ、共生の大地北海道から、「農」と「食」の未来を担います～が内田会長より発表されました。



JA共済連北海道

JA共済連では、道内の8校（中・高等学校）にて、スタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故場面を再現し、生徒が事故の危険性を疑似体験する（スケアード・ストレイト教育技法）自転車交通安全教室を開催します。



JA共済連は、本活動を通じて交通事故の未然防止を図り、次世代を担う子供たちの育成と安全な生活環境づくりに貢献していきたいと考えております。

JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

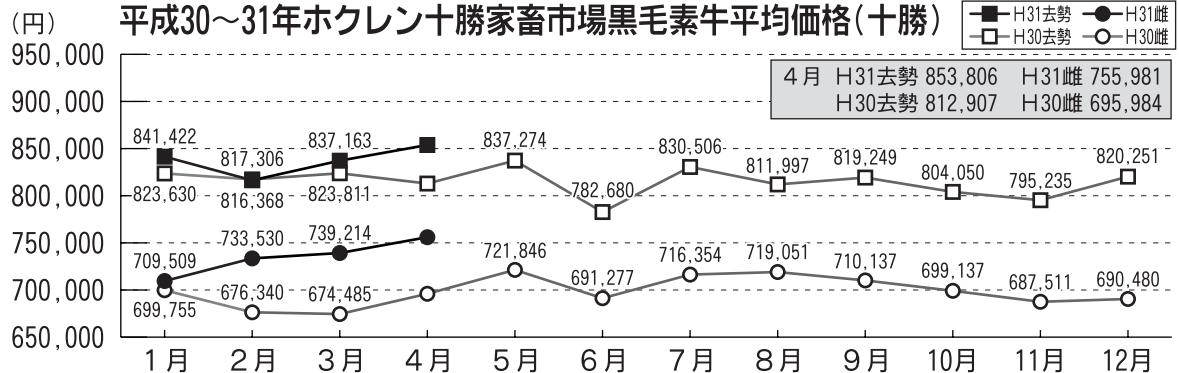


年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

畜産部通信

畜産部
畜産課



4月黒毛素牛出荷区分別成績

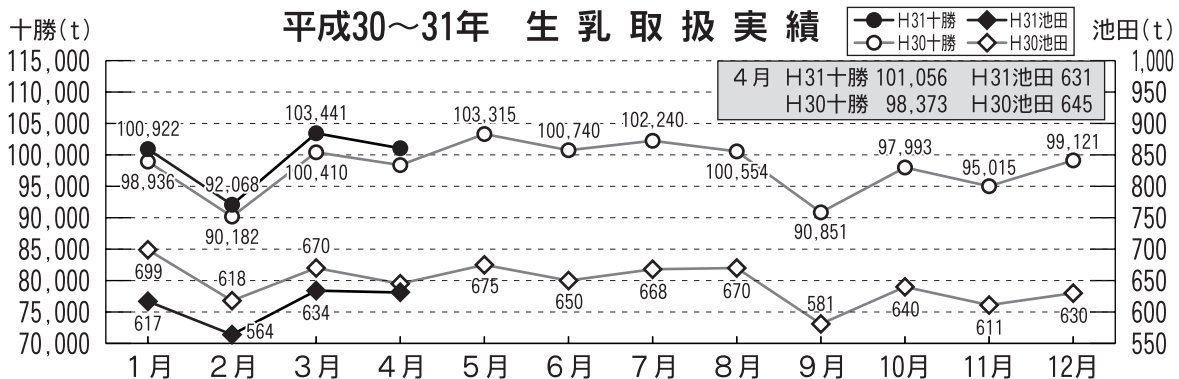
【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	774	853,806	16,643	
	マニュアル参加牛	435	859,221	14,740	56.2
	マニュアル認定牛	38	952,897	45,767	8.7
	池田和牛素牛	63	866,679	26,032	
	マニュアル参加牛	61	862,212	28,418	96.8
	マニュアル認定牛	8	921,645	23,394	13.1
雌	和牛素牛	504	755,981	16,767	
	マニュアル参加牛	297	761,778	21,014	58.9
	マニュアル認定牛	7	869,091	48,908	2.4
	池田和牛素牛	27	753,640	14,426	
	マニュアル参加牛	26	755,252	26,773	96.3
	マニュアル認定牛	1	794,880	-35,100	3.8

4月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規 格	平均単価(税抜)
6 日 20日	黒毛 去勢	A－5	2,376
		A－4	2,210
		A－3	2,039
	黒毛 雌	A－5	2,428
		A－4	2,213
		A－3	2,035
	F 1 去勢	B－3	1,410
		B－2	1,410
	F 1 雌	B－3	1,468
B－2		1,430	



4月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	乳牛育成	693	472,119
4日	乳牛初妊	568	910,940
	乳牛経産	86	473,542
18日	乳牛初妊	393	923,526
	乳牛経産	114	435,951

4月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	142,059	▲ 277
F1オス初生	340,210	+ 21,014
F1メス初生	224,221	+ 17,875
廃用牛	205,087	+ 611



畜産部通信

畜産部
畜産課

草地更新
3か年運動

草地更新のすすめ

パート13

更新予定草地は6月中に刈り取りを!!

草地を更新する際は雑草対策が必須です。地下茎型イネ科雑草（シバムギやリードカナリーグラス等）や埋土種子から発生するギンギン等を効果的に防除するためには、更新作業に合わせて除草剤を複数回散布する必要があります。そのためには相応の日数が必要となり、秋の播種限界に間に合わせるために1番草の収穫から計画的に作業を進めてください。なお、防除処理の方法と必要日数は次のとおりです。

○ 前植生処理（シバムギ、リードカナリーグラスの防除）

除草剤を散布するタイミングが重要になります。1番草刈り取り後、地下茎型イネ科雑草の再生を待って（シバムギは草丈40cmの時期、リードカナリーグラスで60cm上限を目安）除草剤を散布します。散布後はすぐに耕起・砕土をしないでしばらく（10日程度）放置します。従って、前植生を確実に防除するには1番草刈り取りから最低1か月程度の日数が必要になります。

○ 播種床処理

播種床処理とは播種床を造成し雑草の発生を待って除草剤を散布し、そのすぐ後に牧草を播種する方法です。通常、前植生処理を行った後、堆肥や土壌改良剤を散布し耕起・砕土・鎮圧作業を行い播種床造成します。さらに、埋土種子から発生する1年生雑草やギンギンが出芽し生え揃うのを待って除草剤を散布します。従って、播種床造成作業を終えてから除草剤を散布するまでに30日程度必要になります。

以上のように効果的な防除対策を講じるためには、最低2か月は必要になります。牧草の播種限界を9月上旬とすると、6月中に1番草を刈り取ることが重要になります。

作業スケジュールの例

時期	6月下旬	7月中～下旬	8月上旬	8月下旬～9月上旬
作業	1番草刈取り	除草剤散布	播種床造成 (土改剤散布・耕起・砕土等)	除草剤散布・播種
日数	20～30日	10日程度	30日程度	

※1 チモシーの播種限界は9月上旬としてスケジュール例を示しています。

※2 除草剤はいずれもラウンドアップマックスロード等（グリホサート系除草剤）

<記事提供> 雪印種苗株式会社 トータルサポート室 技術顧問 並川 幹 広

石田の
農業
拾い読み 第3回

農業生産法人等と お付き合いをしよう

(有)石田コンサルタントオフィス
代表取締役 石田 邦雄



お陰さまで最近、こんな声がよくかかります。「幾つかの農業者で法人化をし10年ほどになるのですが、今一つ、組織としての動き方がうまくいかず困っています。また、人の確保やその後の育成や定着化も難しいものですから少しお手伝いをしてもらえませんか?」と。どうやらこれまで家族経営で進めてきた近隣の農業者が、経済のグローバル化などを視野にいれ法人成りをしたようです。でも形は出来たものの、これまで行ってきた家族経営の感覚が抜けず、更には各事業所の思惑の違いなどもあり、当初の思いのように首尾よ

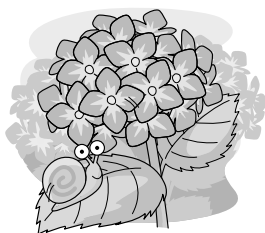
く運ばず困惑の様子です。私はそうした時によく行うやりとりがあります。それは「会社にしたのはよいが、本来の組織としての機能を果たしているか?」:それを考えてもらう為にやる作業です。別に難しいことではありません。それは「集団と組織の違い」についてです。さてあなたならどう答えられるでしょうか?私にはそれについてこんな言い方をします。「集団は単なる人の集まり」であるのに対して「組織とは2人以上の人達の協働する仕組み」と。その後にこんな質問をします。「それでは集団が組織になる為には何が必要

だと思えますか?」と。それには様々なものが考えられるでしょうが、まず求められるのは「目的が1つになっているかどうか」です。これを端的に表すのが経営理念とか社是などといわれるものです。概して農業法人とお付き合いをしていると、会社に衣替えをした時に、周りの影響等もあり、その体裁を整える為に経営理念等を作っているものの、残念ながら有名な無実化をし、場合によっては役員すら「あることは知っているが文面的には覚えていない」などがよくある例です。もしそれを感じたとしてたら率直に私の思いを返す

ことにしています。「会社の存在意義などを役員等がいえないとしたら、それは集団で終わっているかもしれないですね」と。その為にもまずは全社員がこれを共有化することです。その方法として「壁に貼り出すなどして普段から目につくように努めること」や、「可能なら朝礼等で全員で唱和をするなどを考えたらいかがですか?」と助言をしたります。更には「次回までに全員、覚えてきて下さい。どなたかに音頭をとってもらい、見ないで唱和をしてもらいますので」などと宿題を与えたりして。

実はJA十勝池田町にも立派な経営理念等があります。これが作られた背景にも色々なことがあったように聞いています。そうした苦しい中で職員の叡知を結集し作られたのです。としたら、これを他人事にするのではなく、どう皆でその文面に魂を吹き込んでいくかです。そしてそれが間違はなく、組合員の皆さんとの絆を深くし、より一層パートナーとしての繋がりが強まります。

どちらにしても同じ企業に所属をしたにしても、各人、性格も異なり、育ってきた環境の違い等もあり、何もしなければバラバラになるのは、至極、当たり前です。もしそうであったとしたら、組織を作る意味は極めて薄いといえるでしょう。これを機会に「組織とはなんぞや?」をお互いに振り返ってみる:それも意味あることかもしれませんね。それではまた来月お会いしましょう。



理事会の動き

第 3 回

〈令和元年5月24日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合財務の現況について
- (2) 令和元年度職員研修旅行について
- (3) 職員給与の改定について
- (4) JAバンク基本方針に基づく「JAの経営状況に関する事項の報告」の報告について
- (5) 固定資産の処分について
- (6) 畑作・青果対策の確立に向けた平成32年度農業予算概算要求に関する組織討議について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願について
- (2) 令和元年度コンプライアンスプログラムについて
- (3) 部会活動費の支出について
- (4) 人事規程の一部変更について
- (5) 給与規程の一部変更について

★ 協 議 案 ★

- (1) 特定協議者担当役員について
- (2) 生活事業検討経過について
- (3) 令和元年度役員研修について

今月の1枚



セイコーマート出店 についての説明会

5月30日にセイコーマート出店についての説明会が開催され、①出店のコンセプト、②もぎたて市の対応、③地域商品の取扱い、④店舗運営等の説明があり、もぎたて部会会員と熱心な意見交換が行われました。

6月27日オープン予定です。

なお、Aコープ利別店閉店により、新緑祭は行いませんのでご了承ください。

平成の終わりとともにAコープ利別店が閉店しました。長年ご愛顧いただきましてありがとうございます。
上記の通り6月27日にセイコーマート池田店（仮称）がオープン予定です。入口から入って右側のスペースには、地域の農産物やお土産品を幅広く扱う通常のコンビニとは一味違った地域密着型のコンビニへと展開されます。組合員、地域の皆様から末永く愛されるよう、親しみのある物販エリアの名称も募集し選定されます。もぎたて野菜やど味噌も継続して同じ物販エリア内に常設されますので、今後とも皆様のご利用ご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。（豊原）

編

集

後

記